



# 林野庁図書館ニュース

発行：林野図書資料館

TEL：03-3501-0964



農林水産省「消費者の部屋」展示

## 本の森に出かけよう～みぢかな樹木には魅力がいっぱい～

開催しました

令和7年12月8日(月)～12日(金)「消費者の部屋」において「本の森に出かけよう」を開催しました。皆様に森林・林業・木材産業への関心を持っていただくため『新・リン子の絵日記1・2』シリーズを中心とした林業マンガパネルや、マンガパネルに描かれている樹木・道具等に関連するリーフアート(葉っぱの切り絵)、また、樹木名漢字等の様々なリーフアート作品を展示しました。

その他、実物の葉っぱを展示して特徴的な質感に触れていただいたり、香りの違いを体感するコーナーや、関連図書資料の展示を行い、5日間で延べ863人の方に来場いただきました。



また、今回2種類のワークショップを開催しました。

「森のリーフアーティストうけさん」こと、佐野由輝(北海道森林管理局 網走西部森林管理署長)が講師をつとめる「リーフアート(葉っぱの切り絵)」のワークショップでは、皆さま楽しみながら真剣にカッターを扱い、それぞれ個性の光る葉っぱの切り絵を完成させていました。

「森林業漫画家」平田美紗子氏(元林野庁職員)の「ネイチャージャーナル(葉っぱのスケッチ)」のワークショップでは、葉っぱと対話しながらじっくり細かく観察して描くことで、皆さま初めてとは思えないほど、とても素敵な観察記録が出来上がりました。



## 第71回 日本山林美術展

### 一緑を守り、自然を愛す！ - 開催されました！

1月26日(月)～2月1日(日)まで、銀座アートホールにて開催されました。日本山林美術協会会員による、日本ならではの自然がはぐくんだ、各地の山林風景を描いた日本画や西洋画等、多数の作品が展示されました。

当館コーナーでは、平田美紗子氏の作品「早春の河畔林」「森to人～みぢかな森～」の2点を展示しました。



## 「林業漫画」活用事例のご紹介

林野図書資料館では、平田美紗子氏の描くイラストを活用し、国民の皆さまへ森林・林業・木材産業の普及・啓発に努めています。その一環として、イラストの利用を希望する地方公共団体や教育機関、民間団体等へ原画データの提供を行っております。様々な場面で活用されている、その一部をご紹介します。



### 小・中学校図書室での木育展示

福岡県 添田町にある令和7年開校の添田小・中学校図書室で、学校建設に使われた町内木材の流れ・使われた意味などの説明および森林林業に関する図書を紹介するなどした特別展示におきまして、当館の「林業よススメ！」等の漫画冊子を展示していただきました。



※開館時間・休館日等については

農林水産省・林野庁図書館

農林水産省図書館ホームページをご確認ください。





# 新着図書・注目図書のご案内



林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等に活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備え、皆様のご利用をお待ちしております。新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

## 山の仕事ガイドブック 大自然と向き合う30人の現場案内



山に関わる30人の仕事を紹介。山小屋の支配人はどのくらいの頻度で山を下りるのか、大量の食材をどう調達しているのか、家族は、収入は、山以外の生活、勤務体系はどうしているのかなど、なかなか知ることのできない山の仕事のリアルが赤裸々に綴られた。進路や生き方に悩む人の選択肢を広げ、そっと背中を押す一冊。

編著者:松見 真宏  
出版社:学芸出版社(2025年11月)

## イチョウの謎を解く 一属一種の不思議な木



全国各地に約50万本の街路樹が並び、神社のご神木としても多くの巨樹が知られています。秋には黄葉が観光の名所となり、東京・大阪・神奈川ではシンボルツリーに指定されるなど、まさに日本人に最も親しまれている木のひとつです。しかし、その正体は意外と知られていません。イチョウには親戚がおらず、一属一種として唯一生き残っている存在です。恐竜時代から氷河期を経て仲間が絶滅するなかで、ただひとり現代に生き残った“特別な木”なのです。

著者:近田文弘  
出版社:技術評論社(2025年11月)

## 自然資本とデザイン 地域の風景と生きていくための思考法



放置された森を「デザイン」の思考でよみがえらせ、継続できる事業を生み出す。森や土といった「自然資本」を生かしたビジネスと暮らしの実践本!!  
著者による、宇宙飛行士・土井隆雄氏、屋久島で診療所を開く医師・杉下智彦氏との対談も収載。

著者:奥田悠史  
出版社:築地書館(2025年12月)

## 伝わるコツ

「言ったはずなのに伝わってない」をなくすスキルと思考法



15万部のベストセラー『任せるコツ』の著者、待望の続編!  
★国内最大手広告会社のクリエイティブディレクター/コピーライターが明かす  
★「伝える」と「伝わる」の違い、そしてその先の「動かす」技術まで

著者:山本 渉  
出版社:総合出版すばる舎(2025年10月)

## シダ識別入門図鑑



一般に難しいと思われているシダの識別…実は誤解されている点が少ないからあります。シダにはシダ特有の用語と識別形質があり、一見とつきにくい独特の用語も慣れてしまえばむしろ数が少ない分、楽な面があります。■シダ特有の識別ポイント 裂片・包膜・胞子囊群・鱗片を、識別が可能な拡大写真で掲載。■シダ300種を掲載し、見分けに必要な十分な種数です。■持ち歩きやすいタテ長コンパクトサイズで、観察現場での給合わせに便利。■シダに特異的な“雑種”も多数掲載しました。

著者:谷城勝弘、村田威夫、木村研一  
出版社:全国農村教育協会(2024年12月)

## 新版 山のリスクマネジメント ヤマケイ登山学校



山に潜むさまざまなリスクを知り、回避するための知識や遭遇してしまった危険に対処する方法を写真やイラストを交え、わかりやすく紹介する。  
2020年3月刊行の『山のリスクマネジメント』を情報更新し、新版として再刊行。

編者:山と溪谷社  
出版社:山と溪谷社(2025年11月)

## 火災予防条例の解説



東京都の火災予防条例について、各条文の趣旨、解釈、運用を逐条的に解説した「火災予防条例の解説」の最新11訂版です。

第一編の総論、第二編の各論、第三編の参考資料の三部構成でまとめています。

監修:東京消防庁  
出版社:東京法令出版(2025年5月)

## 森林・林業まんが・イラストをご活用ください!

森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとしてどなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。  
データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



※林野庁図書館ニュース第28号におきまして記載に誤りがございました。訂正してお詫言申し上げます。

【誤】「板茂 木の建築」 著者:板 茂  
【正】「坂茂 木の建築」 著者:坂 茂

連絡先:林野庁企画課林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表:03-3502-8111(内線6060) 直通:03-3501-0964

HP:<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

